

学校教育活動アンケート集計表 (保護者) ※回答率 82.5%		そう思ふ	どちらかどいえればそう	どちらかわといえればそう	思わない	わからぬ	肯定回答(%)	第1回肯定的回答(%)
<b>【学校経営】</b>								
1	お子さんは学校にワクワクして登校していると思いますか	25	70	38	20	12	<b>62.1</b>	<b>68.1</b>
2	お子さんは学校から満足して帰ってきてていると思いますか	25	79	34	19	8	<b>66.2</b>	<b>72.0</b>
<b>【確かな学力定着】</b>								
1	学校はわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか	23	86	22	5	29	<b>80.1</b>	<b>77.6</b>
2	学校は家庭学習の習慣化や質の向上に努めていると思いますか	30	86	18	7	24	<b>82.3</b>	<b>84.6</b>
<b>【豊かな人間性の育成】</b>								
1	学校はしっかりと生徒指導（社会で必要となる社会的資質・能力を身に付ける指導）を行っているだと思いますか	28	86	15	12	24	<b>80.9</b>	<b>84.0</b>
2	学校ははじめに対してしっかり取り組んでいるだと思いますか	18	64	33	18	32	<b>61.7</b>	<b>71.0</b>
3	学校は将来の進路や職業についての指導を適切に行っているだと思いますか	15	91	17	9	33	<b>80.3</b>	<b>78.9</b>
<b>【健やかな心身の育成】</b>								
1	学校は道徳教育（豊かな人間性や社会性を育むための教育）に努めているだと思いますか	20	85	18	8	34	<b>80.2</b>	<b>83.5</b>
2	学校は安全意識・健康意識を高める指導に努めているだと思いますか	28	104	9	3	21	<b>91.7</b>	<b>85.5</b>
3	学校は体力・運動能力の向上に努めているだと思いますか	30	88	12	8	27	<b>85.5</b>	<b>83.1</b>
<b>【家庭や地域から信頼される学校】</b>								
1	学校はお便りや通信、ホームページ等で学校の様子をよく伝えているだと思いますか	44	94	7	10	10	<b>89.0</b>	<b>89.1</b>
2	学校は困ったことや悩みを相談しやすい雰囲気ですか	17	68	40	21	19	<b>58.2</b>	<b>67.4</b>
3	学校は地域との連携を図りながら教育活動を行っているだと思いますか	36	73	20	8	28	<b>79.6</b>	<b>83.2</b>

## 第2回学校教育活動アンケート（保護者）の評価と対応策

令和6年1月12日  
校長

### 1 全体について

- ・「わからない」と回答した割合が20%を超えた項目は、「学校は分かりやすい授業づくりに努めていると思いますか」「学校はいじめに対してしっかり取り組んでいると思いますか」「学校は将来の進路や職業についての指導を適切に行っていると思いますか」「学校は道徳教育に努めていると思いますか」「学校は体力・運動能力の向上に努めていると思いますか」「学校は地域との連携を図りながら教育活動を行っていると思いますか」の6項目となっています。前回も課題としてあげており、改善が図られなかつたことは反省点です。まずは、子どもと保護者が学校生活を話題として会話のきっかけになるような情報発信をしていく必要があると考えます。
- ・「いじめへの取り組み」と「相談のしやすさ」の項目の数値が大きく下がっています。学校生活におけるトラブルを相談しづらいという状況が浮かび上がっています。トラブルの早期解決のためには初期対応が重要になりますので、担任に限らず、相談しやすい教職員にお声がけください。

### 2 各項目について

#### (1) 「学校経営」について

- ・「お子さんは学校から満足して帰ってきてていると思いますか」に対し、肯定的回答が66%であったので、まなびフェストの目標値70%をクリアできませんでした。子どもたちが満足して1日が終えられるよう、授業改善に努め、過ごしやすい学級環境づくりに努めたり、目標をもった生活を送らせたりするように指導を進めたい。

#### (2) 「確かな学力の定着」について

- ・前回に引き続き、授業方法について生徒はある程度満足感を得ていることがうかがえる。
- ・家庭学習の取組について肯定的な回答が多いことから、多くの生徒はよく家庭学習に取り組んでいることがうかがえる。今後も家庭学習の取り組みの様子を確認していただきたい。

#### (3) 「豊かな人間性の育成」について

- ・今学期も生徒指導、進路指導について、おおむね保護者のご理解を得られていることがうかがえる。
- ・いじめ事案、人間関係のトラブル等が数件あり、関わった又は耳にした保護者の皆様にはご心配をおかけしております。いじめ事案を発生させないために、人間関係のトラブルを早期に解決するよう子どもたちを見守り、対応を進めますので、保護者の皆様からの情報提供とご協力をお願いしたい。

#### (4) 「健やかな心身の育成」について

- ・どの項目も80%以上の肯定的な回答となっているので、心身の健康に関する指導が効果をあげている様子がうかがえる。今後も継続していきたい。

#### (5) 「家庭や地域から信頼される学校」について

- ・学校からの情報発信に今後も努めていきたい。
- ・「相談しやすい雰囲気づくり」のため、月1回程度、保護者アンケートを実施したい。

## 令和5年度 第2回学校教育活動アンケート（生徒用）

全校

※ 次のそれぞれの質問に対し  
1:そうだ 2:ややそうだ 3:あまりそうではない 4:そうではない

184人

項目	No	質問内容	肯定的回答（1, 2の回答の割合）				
			1学年	2学年	3学年	全校	第1回
家庭生活	1	ゲームの使用は家庭でルールを決めて行っていますか。	71.6%	78.0%	63.8%	71.2%	71.2%
	2	目標をもって家庭学習に取り組んでいますか。	77.6%	72.9%	77.6%	76.1%	77.4%
	3	学校での出来事について家族で話をしますか。	76.1%	81.4%	77.6%	78.3%	81.1%
学校生活	1	時間を守って生活していますか。	83.6%	86.4%	87.9%	85.9%	89.2%
	2	隅々まで掃除をしていますか。	98.5%	89.8%	93.1%	94.0%	92.5%
	3	自分から明るく挨拶をしていますか。	79.1%	72.9%	82.8%	78.3%	82.5%
	4	素直で正直に生きていますか。	80.6%	78.0%	82.8%	80.4%	76.9%
	5	生命の尊さを理解し、大切にしていますか。	95.5%	96.6%	91.4%	94.6%	95.3%
	6	いじめを含む差別をしていませんか。	89.6%	72.9%	93.1%	85.3%	90.1%
	7	日ごろから健康を意識した生活を送っていますか。	80.6%	81.4%	84.5%	82.1%	85.4%
	8	将来の夢やつきたい仕事など具体的な目標を持っていますか。	59.7%	64.4%	60.3%	61.4%	69.8%
	9	自分にはよいところがあると思いますか。	68.7%	64.4%	74.1%	69.0%	72.6%
主体的な学びの実現	1	勉強することは好きですか。	41.8%	35.6%	32.8%	37.0%	42.0%
	2	授業で新しいことを学ぶことは楽しいですか。	76.1%	64.4%	63.8%	68.5%	69.3%
	3	授業が分かったと思うのはどんな時ですか。 ①先生の話を聞いたとき ②自分で問題が解けたとき ③友達の発言を聞いたとき ④グループで話し合いをしたとき					
	4	国語の授業で学習した内容が定着している（身についている）と思いますか。	88.1%	86.4%	89.7%	88.0%	88.2%
	5	数学の授業で学習した内容が定着している（身についている）と思いますか。	73.1%	59.3%	62.1%	65.2%	71.2%
	6	社会の授業で学習した内容が定着している（身についている）と思いますか。	62.7%	79.7%	81.0%	73.9%	73.1%
	7	英語の授業で学習した内容が定着している（身についている）と思いますか。	65.7%	83.1%	72.4%	73.4%	79.2%
	8	理科の授業で学習した内容が定着している（身についている）と思いますか。	82.1%	86.4%	67.2%	78.8%	73.6%
復興教育	1	各教科の授業の中で復興教育を意識する場面はありますか。	76.1%	74.6%	65.5%	72.3%	77.4%
	2	復興教育を通して学んだことを意識した生活を送っていますか。	65.7%	45.8%	44.8%	52.7%	59.4%

## 第2回学校教育活動アンケート（生徒）の評価と対応策

令和6年1月12日

校長

### 1 まなびフェスとの関連から

○学習内容が定着していると思う生徒の割合を70%以上にします。

→数学以外で肯定的な回答が70%を超えており、また、英語は数値が下がっている。どちらの教科も積み重ねが大切な教科となっているので、どこかでつまずいていることが推測される。復習を大切にした家庭学習の取り組み指導を進めたい。

○目標をもって家庭学習に取り組む生徒の割合を70%以上にします。

→肯定的回答76%。家庭学習を大切なものと捉え、地道に努力している生徒が多く、今後も家庭学習指導を強化していきたい。一方、家庭学習に取り組めない生徒も固定化しているので、ご家庭のご協力をお願いしたい。

○復興教育を意識した生活を送る生徒の割合を80%以上にします。

→肯定的回答53%。各教科の授業の中で復興教育は意識されているが、それを普段の生活で実践できるまでには至っていない。復興教育の意義について継続して指導していきたい。

○将来の夢や就きたい仕事など具体的な目標を持つ生徒の割合を70%以上にします。

→肯定的回答61%。1学年の数値(73%→60%)が大きく下がっている。計画通りに指導を進めての結果であるので、計画の検討が必要である。3年生も下がっている(68%→60%)ので、卒業後の進路だけでなく、将来的な見通しを持たせる指導の必要性を感じる。

○日ごろから健康を意識した生活を送る生徒の割合を100%にします。

→肯定的回答82%。日頃の保健指導の成果は見られるが、まだまだ健康を意識した生活は送られていない生徒も多く、健康管理は将来に影響するだということをくり返し指導していきたい。

### 2 行動目標や行動規範の面から

- ・「時を守り 場を清め 礼を正す」の3つの行動目標では、清掃について数値が上がっている。今後も、生徒会の啓発活動と連携して指導にあたっていきたい。
- ・3つの行動規範では、「いじめを含む差別をしていませんか」の項目に課題を残している。「いじめや差別は許されない行為である」ということを粘り強く語りかけていきたい。

### 3 その他

- ・「授業で新しいことを学ぶことは好きですか」の肯定的回答が69%で、「勉強は好きですか」の肯定的回答が37%(前回42%)であることから、各教科の授業改善が十分ではないことを意味していると推測される。生徒の知的好奇心に火をつける授業改善が必要であると考えられる。